



請願署名2500筆(11月)突破

大勢の方の協力で、11月上旬には、署名が2500筆に到達しました。

児童館設置を求める市民の会のチラシを3号、ニュースを4号発行しました。

4000筆を目標に、署名の集約を11月30日とし活動しています。

多くの人たちの力で、運動が区民に広がりつつあります。

新しい施設は造らないという新潟市に対して、18歳以下のすべての子どもたちが安全に過ごせる児童館は、すべての区に必要であると訴え、運動で切り開いていきたいと思えます。子どもたちが、安心してのびのびと遊べる児童館は、子どもの夢や希望を育む居場所となることでしょう。

(ひらた ようこ・秋葉区に児童館設置を求める市民の会)

新潟市当局への申し入れと、  
10・1「ピースフェスタ」  
を主催して

高野 千弥子

「ピースフェスタin古町」実行委員会は、9月26日、新潟市副市長と面談し、「平和資料館」の建設を要請しました。新潟市当局からは、野島副市長、古俣総務部長、岩淵総務課長、萬歳歴史文化課長が対応しました。この要請行動で、「非核都市宣言の新潟にふさわしい戦争資料の保存・整備」「それら戦争資料の保存・展示をするための戦争資料館(仮称)の建設」「平和教育の一環としての資料館の活用」などの申し入れをしました。対応された市当局からは、「財政的に新たに施設を設置する計画については難しいが、既存

にいがた

# 北から南から



の施設の活用をして、寄せられた資料の展示については可能です」との回答がありました。

毎年開催の「ピースフェスタ in 古町」は今年も盛大でした。

なんといつ

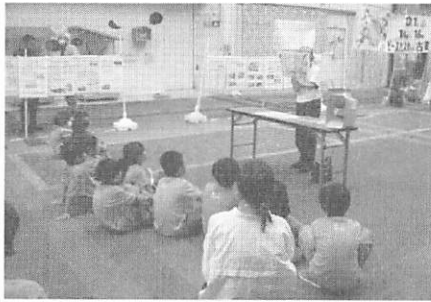
ても西区親子劇場による40人からなるコカリナ演奏は圧巻でした。さらに、

「古町音楽祭」があり、消防署の音楽隊の

マーチングパレードが私たちの会場も練り歩き、一層盛り上げてくれました。

また、農民連、新婦人のバザーも好評で売れ行きも良かったということです。

今回、チラシに「戦争関連資料をお持ち下



憲法を解説した紙芝居を観る子ども達

さい」と載せたところ、早速、写真や遺品の提供がありました。資料展示には、長岡戦災資料館からお借りしたB29に搭載された実物の「焼夷弾子弾」も展示しました。

新しくNHK朝ドラ「らんまん」の牧野富太郎博士の年譜が加わりました。その時代に何が起こっていたか書き添えられ、戦争展らしい工夫がありました。

朝早くからの大掛かりな準備に多くの皆様のお手伝いにご協力いただきました。このフェスタはカンパによって成り立っています。戦争の愚かさ、悲劇、何も生まれない事が若者に少しでも伝わればいいな、と思いつながら取り組んでいます。

今年の書道の一文字は「智」でした。あふれる情報に「智」を働かせる事。戦争のない世界を希っています。

(たかのちやこ・新潟市)